



平成 26 年 3 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成 25 年 10 月 29 日

上 場 会 社 名 株式会社コメリ

上場取引所 東

コ ー ド 番 号 8218 URL <http://www.komeri.bit.or.jp>

代 表 者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 捧 雄一郎

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 常務執行役員 (氏名) 板垣 隆義 (TEL) 025 (371) 4111
経営企画室ゼネラルマネジャー

四半期報告書提出予定日 平成 25 年 11 月 14 日 配当支払開始予定日 平成 25 年 12 月 2 日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成 26 年 3 月期第 2 四半期の連結業績 (平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26 年 3 月期第 2 四半期	164,255	1.2	11,638	△8.2	11,269	△10.6	6,633	△10.7
25 年 3 月期第 2 四半期	162,244	1.3	12,683	△5.5	12,609	△4.6	7,426	0.1

(注) 包括利益 26 年 3 月期第 2 四半期 6,613 百万円 (△9.5%) 25 年 3 月期第 2 四半期 7,311 百万円 (△2.0%)

	1 株 当 たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26 年 3 月期第 2 四半期	130.64	130.46
25 年 3 月期第 2 四半期	146.26	146.18

(2) 連結財政状態

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26 年 3 月期第 2 四半期	280,660	131,167	46.7
25 年 3 月期	272,073	125,432	46.1

(参考) 自己資本 26 年 3 月期第 2 四半期 131,027 百万円 25 年 3 月期 125,316 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25 年 3 月期	—	18.00	—	18.00	36.00
26 年 3 月期	—	18.00			
26 年 3 月期(予想)			—	18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成 26 年 3 月期の連結業績予想 (平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	329,000	3.1	19,300	0.6	18,700	0.7	10,000	0.0	196.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正につきましては、本日 (平成 25 年 10 月 29 日) 公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

26年3月期2Q	54,409,168株	25年3月期	54,409,168株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

26年3月期2Q	3,625,073株	25年3月期	3,630,310株
----------	------------	--------	------------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年3月期2Q	50,781,651株	25年3月期2Q	50,778,754株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
4. 補足情報	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、政府による経済対策や日銀の金融緩和を背景に企業収益や個人消費の一部に緩やかな回復基調が見られるものの、欧州や新興国における経済の減速懸念や円安による輸入品価格の上昇など国内景気の押し下げリスクもあり、景気の先行きは、依然として不透明な状況にあります。これに伴い、雇用・所得環境の改善も進捗度が遅く、個人消費の本格的回復には、時間を要するものと思われます。

このような状況のもと、当社グループの当第2四半期連結累計期間は、春先の全国的な天候不順や東北・北陸地方の梅雨明けの遅れ等から季節商材の販売が低迷いたしましたが、8月以降は、「金物・資材・建材」分野を中心に売上高は回復基調となりました。

新規出店につきましては、パワー（以下、PW）を1店舗（福岡県大牟田市）、ホームセンター（以下、HC）を3店舗（石川県金沢市、茨城県桜川市、島根県江津市）、ハードアンドグリーン（以下、HG）を3店舗（宮城県南三陸町、群馬県板倉町、静岡県牧之原市）、合計で7店舗を実施いたしました。これにより、当第2四半期末の店舗数は、PW26店舗、HC143店舗、HG948店舗、アテーナ16店舗、合計で1,133店舗となりました。

（商品部門別の状況）

・金物・資材・建材

「金物・資材・建材」分野の売上は、春先は前年に売上を伸ばした波板や補修用品等の反動減等により苦戦いたしましたが、工具、木材、住設機器等を中心に回復してまいりました。これにより売上高は、474億8百万円（前年同期比102.8%）となりました。

・園芸・農業用品

「園芸・農業用品」分野の売上は、春先の低温や東北・北陸地方における梅雨明けの遅れの影響により、肥料・農薬を中心に伸び悩みました。これにより売上高は、448億26百万円（同100.8%）となりました。

・家庭用品

「家庭用品」分野の売上は、布団や毛布等の寝具は好調に推移いたしましたが、化粧品や紙オムツ等のヘルスアンドビューティー用品が苦戦いたしました。これにより売上高は、384億12百万円（同99.7%）となりました。

・オフィス・レジャー用品

「オフィス・レジャー用品」分野の売上は、家具・収納用品の販売が低迷いたしましたが、キャンプ用品の販売が好調に推移いたしました。これにより売上高は、223億40百万円（同100.4%）となりました。

・灯油他

「灯油他」分野の売上は、灯油の販売単価の上昇により前年を上回りました。これにより売上高は、30億36百万円（同101.7%）となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の営業収益は、1,642億55百万円（前年同期比101.2%）、営業利益は、116億38百万円（同91.8%）、経常利益は、112億69百万円（同89.4%）、四半期純利益は、66億33百万円（同89.3%）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ85億86百万円増加し、2,806億60百万円となりました。主に現金及び預金が57億74百万円、商品及び製品が18億42百万円、有形固定資産が21億57百万円それぞれ増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ28億50百万円増加して、1,494億92百万円となりました。主に支払手形及び買掛金が21億25百万円、長期・短期借入金が8億69百万円増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ57億35百万円増加して、1,311億67百万円となりました。主に利益剰余金が57億18百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は46.7%（前連結会計年度末は46.1%）となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ57億46百万円増加し87億73百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は、151億77百万円（前年同期比10.8%減）となりました。主に税金等調整前四半期純利益 110億52百万円、減価償却費 56億96百万円、仕入債務の増加額 21億25百万円等の資金の増加、及び法人税等の支払額 28億77百万円等の資金の減少によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、81億89百万円（同2.4%増）となりました。主に有形固定資産の取得によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、12億41百万円（同88.3%減）となりました。主に長期借入金の返済による支出が36億70百万円、リース債務の返済による支出が11億97百万円、配当金の支払額が9億13百万円あった一方、長期借入による収入が50億円あったことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、当第2四半期累計期間の業績及び当第3四半期以降の経営環境を踏まえ、平成25年4月30日に公表いたしました平成26年3月期の通期業績予想を変更いたしました。

詳細につきましては、平成25年10月29日公表の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,331	9,105
受取手形及び売掛金	8,344	7,462
商品及び製品	91,649	93,492
原材料及び貯蔵品	169	162
繰延税金資産	1,322	1,415
その他	8,781	8,491
貸倒引当金	△70	△159
流動資産合計	113,528	119,969
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	93,768	94,863
土地	27,859	28,414
リース資産（純額）	6,840	6,405
その他（純額）	6,772	7,714
有形固定資産合計	135,240	137,398
無形固定資産	6,638	6,869
投資その他の資産		
投資有価証券	473	446
繰延税金資産	5,829	5,782
敷金及び保証金	8,252	8,295
その他	2,142	1,921
貸倒引当金	△31	△25
投資その他の資産合計	16,665	16,422
固定資産合計	158,544	160,690
資産合計	272,073	280,660
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	44,132	46,258
短期借入金	37,720	37,260
1年内返済予定の長期借入金	6,863	6,165
リース債務	2,207	2,139
未払法人税等	2,987	4,562
賞与引当金	2,067	2,139
役員賞与引当金	59	30
店舗閉鎖損失引当金	17	17
ポイント引当金	443	435
災害損失引当金	34	34
その他	14,738	13,018
流動負債合計	111,270	112,061

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年 3 月31日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成25年 9 月30日)
固定負債		
長期借入金	17,367	19,394
リース債務	5,481	5,069
退職給付引当金	5,984	6,389
役員退職慰労引当金	1,023	961
資産除去債務	3,516	3,702
その他	1,995	1,912
固定負債合計	35,370	37,431
負債合計	146,641	149,492
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,802	18,802
資本剰余金	25,260	25,260
利益剰余金	89,660	95,378
自己株式	△8,810	△8,797
株主資本合計	124,912	130,643
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	68	67
繰延ヘッジ損益	335	317
その他の包括利益累計額合計	404	384
新株予約権	115	140
純資産合計	125,432	131,167
負債純資産合計	272,073	280,660

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	157,304	159,079
売上原価	105,425	106,740
売上総利益	51,878	52,338
営業収入	4,939	5,175
営業総利益	56,818	57,514
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	14,400	15,029
賞与引当金繰入額	2,209	2,139
役員賞与引当金繰入額	29	30
その他	27,493	28,677
販売費及び一般管理費合計	44,134	45,876
営業利益	12,683	11,638
営業外収益		
受取利息	21	17
為替差益	106	—
その他	139	156
営業外収益合計	267	174
営業外費用		
支払利息	308	275
為替差損	—	225
その他	33	42
営業外費用合計	341	543
経常利益	12,609	11,269
特別利益		
受取補償金	122	—
補助金収入	49	—
特別利益合計	172	—
特別損失		
減損損失	177	—
固定資産処分損	160	217
特別損失合計	337	217
税金等調整前四半期純利益	12,444	11,052
法人税、住民税及び事業税	5,078	4,438
法人税等調整額	△61	△20
法人税等合計	5,017	4,418
少数株主損益調整前四半期純利益	7,426	6,633
四半期純利益	7,426	6,633

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	7,426	6,633
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△32	△1
繰延ヘッジ損益	△83	△18
その他の包括利益合計	△115	△19
四半期包括利益	7,311	6,613
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,311	6,613
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	12,444	11,052
減価償却費	5,632	5,696
減損損失	177	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	173	72
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	360	404
支払利息	308	275
有形固定資産処分損益 (△は益)	150	217
受取補償金	△122	△57
売上債権の増減額 (△は増加)	568	881
たな卸資産の増減額 (△は増加)	1,751	△1,834
預け金の増減額 (△は増加)	△77	674
前払費用の増減額 (△は増加)	△627	△690
未収入金の増減額 (△は増加)	25	101
仕入債務の増減額 (△は減少)	526	2,125
未払金の増減額 (△は減少)	580	△1,151
未払消費税等の増減額 (△は減少)	771	△96
その他	145	550
小計	22,790	18,221
利息及び配当金の受取額	27	4
利息の支払額	△307	△276
補償金の受取額	122	81
補助金の受取額	—	23
法人税等の支払額	△5,625	△2,877
営業活動によるキャッシュ・フロー	17,007	15,177
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△6,780	△7,556
無形固定資産の取得による支出	△405	△557
敷金及び保証金の純増減額 (△は増加)	△806	△43
その他	△5	△31
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,997	△8,189
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△11,000	△460
長期借入れによる収入	5,100	5,000
長期借入金の返済による支出	△2,489	△3,670
リース債務の返済による支出	△1,292	△1,197
自己株式の処分による収入	0	0
自己株式の取得による支出	—	△0
配当金の支払額	△914	△913
財務活動によるキャッシュ・フロー	△10,595	△1,241
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,585	5,746
現金及び現金同等物の期首残高	3,974	3,027
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,388	8,773

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

商品部門別売上状況

(単位：百万円、%)

部門別	前第2四半期 連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)		当第2四半期 連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)		前年 同期比
	金額	構成比	金額	構成比	
金物・資材・建材	46,097	28.4	47,408	28.9	102.8
園芸・農業用品	44,485	27.4	44,826	27.3	100.8
家庭用品	38,524	23.8	38,412	23.4	99.7
オフィス・レジャー用品	22,250	13.7	22,340	13.6	100.4
灯油他	2,985	1.9	3,036	1.8	101.7
ホームセンター部門計	154,343	95.2	156,024	95.0	101.1
その他	2,960	1.8	3,054	1.9	103.2
売上高合計	157,304	97.0	159,079	96.9	101.1
営業収入	4,939	3.0	5,175	3.1	104.8
営業収益	162,244	100.0	164,255	100.0	101.2

(注) 商品別の各構成内容は、次のとおりであります。

金物・資材・建材	(建築金物、資材・建具、工具、ペイント・内装、作業衣料等)
園芸・農業用品	(園芸・農具、植物等)
家庭用品	(日用品・家庭用品、電気製品、インテリア、服飾雑貨等)
オフィス・ レジャー用品	(オフィス用品、家具収納、スポーツ・レジャー、文具・玩具、ペット、 カー用品等)
灯油他	(燃料等)